

■「効果の見える治水事業」

愛媛県 寒川海岸環境整備事業

『寒川海岸 海岸環境整備事業が平成 19 年に完成』

愛媛県東予地方局四国中央土木事務所長 徳永学



■事業の概要

寒川海岸は、愛媛県の東端にある四国中央市のほぼ中央に位置し、豊岡漁港と県内海運の拠点であり紙の町を支える三島川之江港の間にある延長 3,348m の海岸です。

当海岸は、昭和 62 年に緩傾斜階段護岸を整備し、整備当時は護岸前面に当該地域における数少ない砂浜が広がり、自然海浜保全地区にも指定されるなど、市民に大いに利用されていた海岸でありました。しかし近年、砂浜の侵食が進み、海岸保全施設でもある砂浜の後退により波浪の影響が増大し、平成 13 年 8 月の台風では、大量の海水が越波し、背後の農地に被害が発生しました。

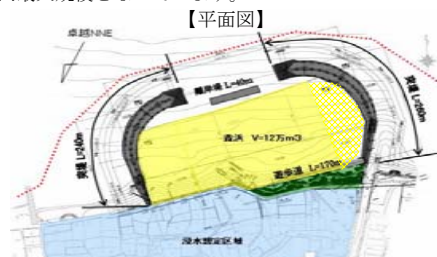
当時の砂浜の状況で計算すると、既設護岸の天端高は、約 1.2m 不足しており、大型の台風等による越波によりさらに大きな被害が予想されること、前面の侵食による既設護岸の沈下や亀裂の発生から、このまま放置すると、護岸が決壊し、背後の人家や農地に多大な被害が発生する恐れがあることから、早期整備の要望が出されていました。

これまでの経緯から、越波被害の防止と、海浜侵食の防止の両面で効果を発揮する離岸堤と突堤による対策が有効であるとして、平成 15 年度に海岸環境整備事業として延長 340m の面的防護タイプの海岸整備に着手し、実施に当たっては、安全で良好な海岸空間を形成するという海岸施設としての本来の目的を果たしつつ、環境への調和や地域イベントへの寄与を考慮し整備を進めました。

工事概要は次のとおりであり、人工海浜としては県内最大規模となっています。

【事業概要】

事業期間	H15～H19
工事内容	
突堤工	東側 260m、西側 240m
離岸堤	40m
養浜工	12 万 m ³ (340m)
緑地	遊歩道、植栽等



本事業は、平成 19 年に完成し、四国中央市が施工した駐車場、シャワー室など一体的に海浜公園・海水浴場として利用されており、昨年 7 月の「海の日」にあわせ、コンサートを含めた盛大なオープニングイベントが開催されました。当施設は一般公募で「寒川豊岡海浜公園ふれあいビーチ」と名付けられ、今年の夏も多数の利用者が見込まれています。

また、本海岸には多くのボランティア団体が、砂浜の清掃に参加されており、その美しさを保ちながら、ますます地域住民に愛される海岸になるものと確信しております。

完成写真



整備後の状況(平成 19 年撮影)



□海岸侵食対策と海浜公園

四国中央市長 井原 巧



当市は愛媛県の東端部に位置し、東は香川県に面し、南東は徳島県、更に南は四国山地を境に高知県と 4 県が接する地域となります。県都松山市と高松市へは約 80 km、高知市までは約 60 km、徳島市までは約 100 km の距離にあります。

地形は、東西に約 25 km の海岸線が広がり、その海岸線に沿って東部には全国屈指の「製紙・紙加工業」の工業地帯を擁し、その南に比較的幅の狭い市街地を形成しています。その海岸線西部には、美しい自然海岸が広がりその南には広大な農地が広がっています。

さらに南には急峻な法皇山脈から四国山地へと続く山間部を擁し、この豊かな自然により水という恵みを与えられ、産業や生活が支えられています。

また、当市は高速道路網の整備により、三島川之江・土居・新宮の 3 つのインターチェンジと川之江ジャンクション・川之江東ジャンクションを持ち、四国の「エクスハイウェイ」の中心地となっており、県の県庁所在地のいずれにも、ほぼ 1 時間で結ばれるという好条件にあります。

寒川海岸は瀬戸内海燦灘のほぼ中央にあつて、当市では数少ない自然海浜海岸を利用した海水浴場として昭和 33 年に開設し、松林のある海水浴場として東予地方でも貴重な存在で、多くの方々に親しまれてまいりました。

しかし、近年海岸の埋立や潮流の変化等により、渚線の後退が進み、海水浴場の機能が維持できず、平成 11 年度より休止となっております。

平成 13 年 8 月には台風災害により、大量の海水が防波堤を越え、背後地の農地に浸水する被害も発生しました。

寒川海岸 海岸環境整備事業の完成により、安全で良好な海岸空間が創造され、県内最大級の人工海浜を有することとなり、多くの方々が待ち望んでいた海水浴場が平成 19 年 7 月 16 日・海の日に「寒川豊岡海浜公園ふれあいビーチ」として生まれ変わり、安全祈願・初泳ぎ・コンサートなど盛大なオープニングイベントが実施されました。

そして多くのボランティア団体の方々により海浜の清掃が実施されており、美しい姿を維持しております。

今後も、侵食対策・背後地の保全を期待するとともに、豊かで潤いのある質の高い海浜公園・海水浴場として多くの方々が集まり、楽しんでいただける空間となるよう努めてまいりたいと考えています。

